

支社

岡崎市明大寺町寺東5-3
鈴熊ビル
0564(52)2260
F A X 0564(54)2336

●豊

●刈

式年遷宮奉納の椿御灯明油

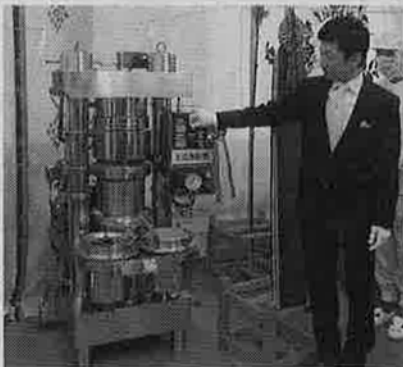
太田油脂が搾り初め式

【岡崎】ことし10月9日(21)は、御神体奉納油の搾り初め式に執り行われる伊勢神宮の第62回式年遷宮の際にともされる椿御灯明油を搾り、奉納する。

本社工場にて25日、奉納する椿御灯明油「恭た。」

荒追28、太田健介社長、電話0564・51・

会長がツバキの実を粉砕機で破碎し、太田社



五締め機を作動させる太田社長

伊勢神宮では、ふだき油が用いられる。人は御灯明油として菜。同社は独自の技術力

種油が使われているが、式年遷宮では新宮殿を汚してはならぬ。油煙が少ないつば

と昔ながらの一番搾り製法に倣い、伊豆諸島のツバキの実から絞った特別な御灯明油を精製。8月23日に16キを奉納する。

太田社長は「御灯明油を奉納できることを大変誇りに思う。(搾油した油を)最高の品質に磨き上げ、納めた」と話していた。